

# 鹿児島島の歴史

×

## 観光プログラム

～マイナンバーカードの今後の期待と可能性を考える～

令和5年度政策アイデアコンテスト

福 佑心

福田 万織

# Agenda

鹿児島島の歴史的観光施設を使った観光プログラムを通して鹿児島島の課題の解消を目的とする。さらにマイナンバーカードを活用した政策を提案していく。

● 鹿児島県の人口減少、転出超過問題

● 鹿児島県の都道府県別宿泊者数

● 県外居住者が鹿児島県を訪れたい目的

● 政策アイデアの方向性

● 政策アイデアの概要と期待される効果

● まとめ、今後の展望

# 対象地域 鹿児島県

人口：  
1,550,402人

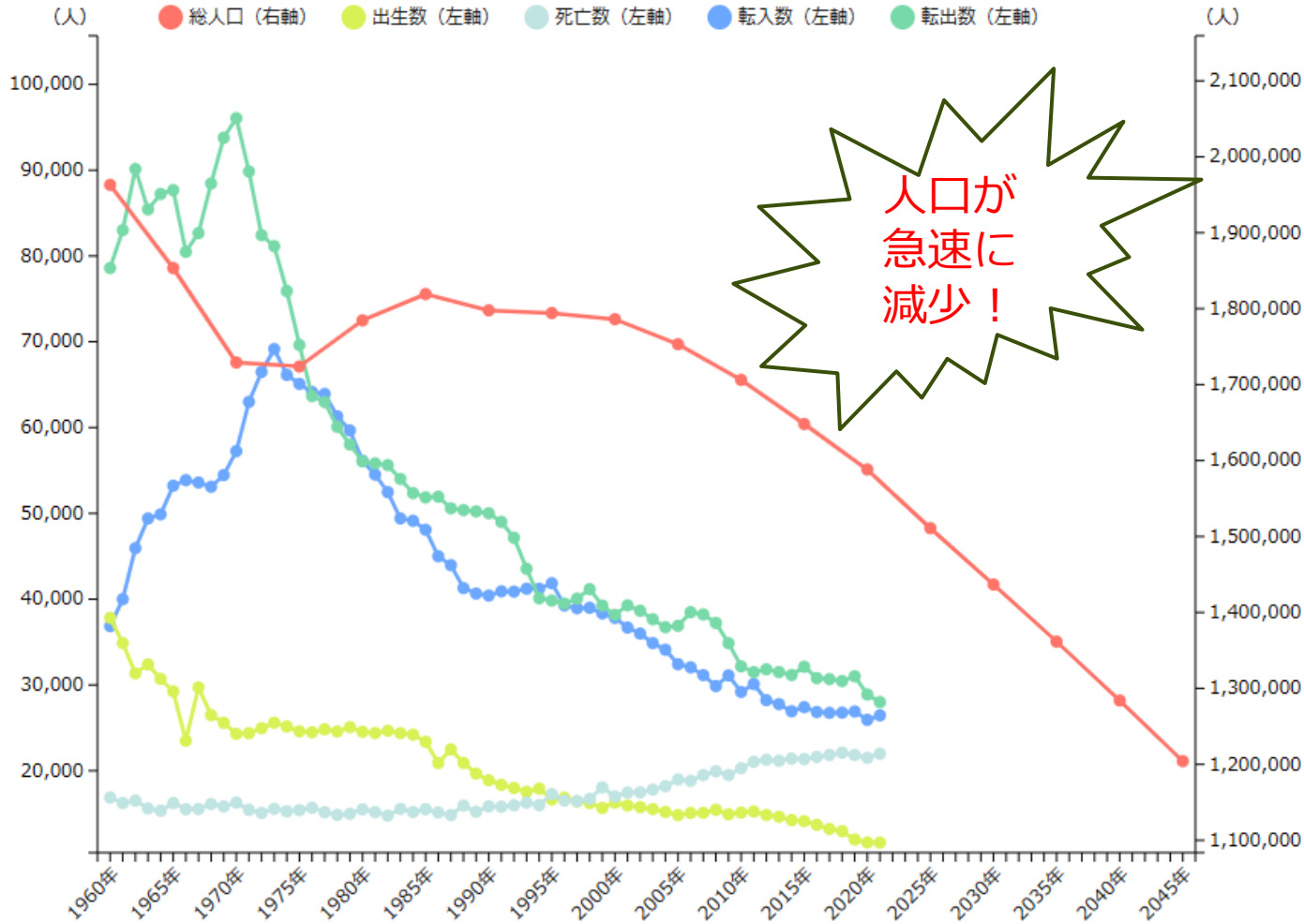
面積  
9,188km<sup>2</sup>



# 鹿児島県における人口減少

出生数・死亡数 / 転入数・転出数

鹿児島県



人口が急速に減少！

・ 総人口は**1985年**を境に減少傾向になり、今後も急速に減少することが予想されている。

・ **2000年**を境に死亡数が出生数を上回るようになりその差は年々広がっている。

・ 転出者に関しては、ほとんどの年で転入者を上回っている状況である。

観光に力を入れてもっと鹿児島にきてもらう人を増やしたい！

実績値 推計値

RESAS

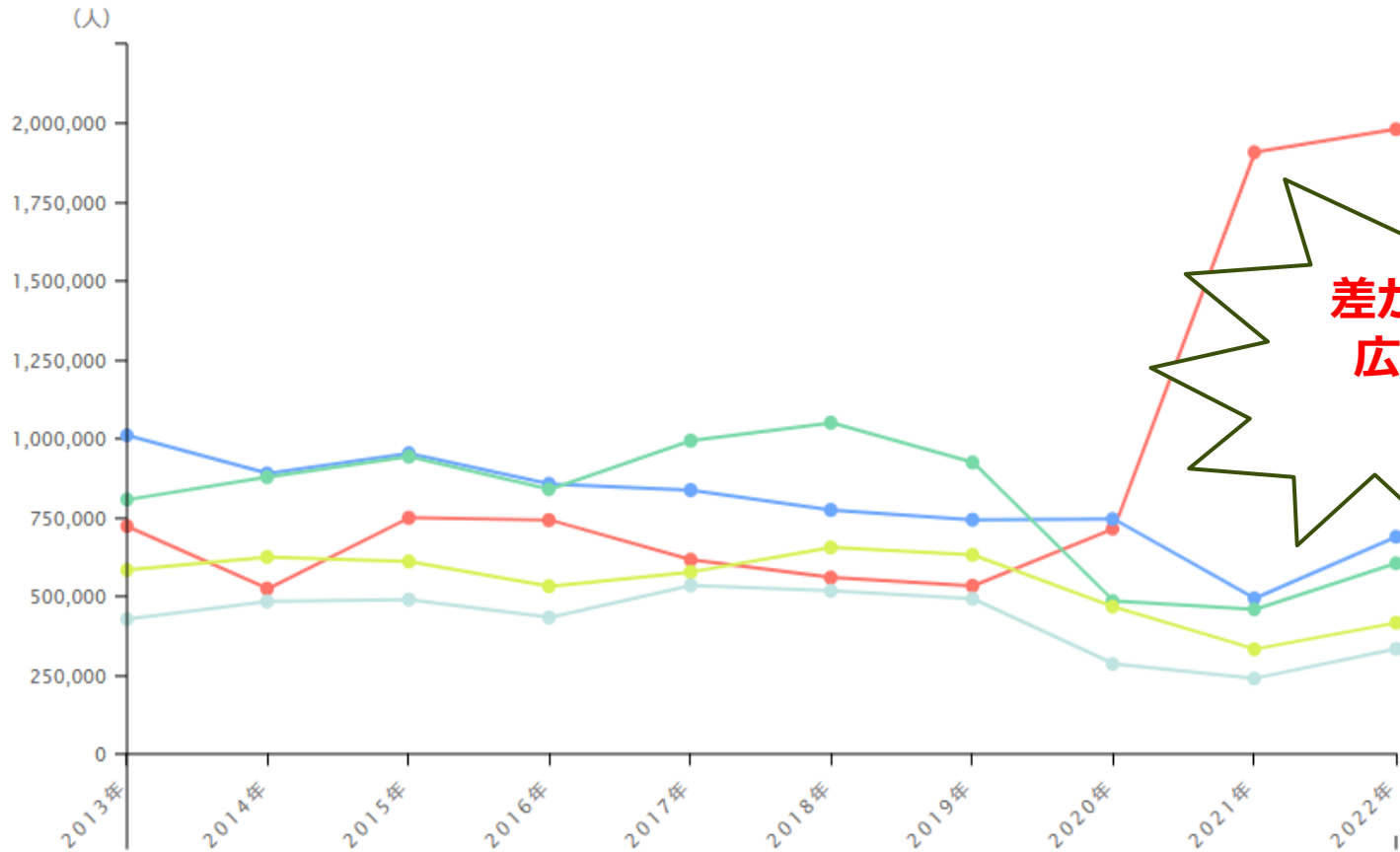
地域経済分析システム

# 鹿児島県の都道府県別宿泊者数

居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の推移

鹿児島県

● 鹿児島県 ● 福岡県 ● 東京都 ● 大阪府 ● 神奈川県



差が急激に  
広がる！

・コロナ禍以降鹿児島県内からの宿泊者数は大幅に上昇したが、県外からの宿泊者数の数はほとんど横ばいである。

# 県外居住者が鹿児島県を訪れたい目的

※MA式：1つの質問に対して、複数の選択項目の中から1つもしくは複数を選ぶ質問形式やその回答



歴史目的に訪れる人の数を増やしたい。

・食、温泉、自然がTOP 3を占める。



・歴史目的で訪れている人は多くないが、もっと県外の人に鹿児島県の歴史の魅力を知ってもらうことで観光客増加の伸びしろがあるのではないか？

		n=	食を楽しむ	温泉を楽しむ	自然を楽しむ	世界遺産を訪れる	歴史や文化に触れる・学ぶ	宿泊施設でのんびり過ごす	買い物を楽しむ	レジャー施設で楽しむ	伝統工芸に触れる	祭りやイベントを楽しむ	映画やテレビ/アニメのロケ地を訪ねる	スポーツを楽しむ	農業・漁業を体験する	その他	訪れたくない
全体		800	54.9	41.6	25.6	21.9	19.8	18.9	11.8	7.4	5.8	5.0	2.6	1.9	1.4	1.1	4.3
【居住地】	県外	800	54.9	41.6	25.6	21.9	19.8	18.9	11.8	7.4	5.8	5.0	2.6	1.9	1.4	1.1	4.3
	首都圏	200	58.5	40.5	27.0	22.5	20.5	18.0	10.0	5.5	6.0	2.5	5.0	1.5	1.0	1.0	4.5
	関西	200	57.0	42.5	26.0	21.5	21.5	18.5	13.0	7.0	6.5	6.5	1.5	0.5	2.0	1.0	3.5
	北部九州	200	53.0	44.0	26.0	16.0	20.5	23.0	13.0	10.5	7.0	4.5	2.0	3.0	1.5	1.5	3.5
	中部	200	51.0	39.5	23.5	27.5	16.5	16.0	11.0	6.5	3.5	6.5	2.0	2.5	1.0	1.0	5.5

■…全体比10pt以上 ■…全体比5pt以上 ■…全体比5pt以下 ■…全体比10pt以下

出典：鹿児島県HPより引用



明治維新によって日本の基盤をつくったと〜

# 鹿児島島の主な歴史

## 明治維新



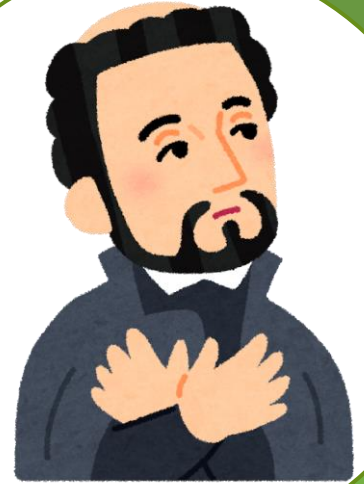
- ・土佐長州薩摩が中心となって江戸幕府を倒し、近代化を加速させた。
- ・今日の日本の基盤を形成した。

## 知覧特攻隊



- ・第二次世界大戦の時に行われた特攻作戦。
- ・17歳から32歳の若者の尊い命が失われた。

## キリスト教伝来



- ・1549年スペインの宣教師のザビエルがキリスト教布教のために鹿児島に上陸。
- ・日本でキリスト教が広まる第一歩に。

# 現状まとめ

人口減少や転出超過の問題



県外からの旅行者数が横ばい



鹿児島島の歴史文化目的の旅行者数を底上げしたい



政策アイデアの提案



# 政策アイデアの方向性とその流れ

- ・ 鹿児島県の歴史を知ることができるツアーの実施
- ・ マイナンバーカードとスマートフォンのアプリを連携させて、歴史施設を訪れるごとにポイントを付与できるシステムの構築

1

ツアー

- ・ 鹿児島県の歴史施設を巡るツアーを実施して、鹿児島県へ観光することの選択肢を増やす。

2

マイナンバー

- ・ マイナンバーカードを利用しポイントが貯まることによって、鹿児島県を訪れることに対して付加価値を付ける。

3

目的

- ・ 鹿児島県を訪れる観光客、今後のリピーターの増加を図る。

# 鹿児島島の歴史

×

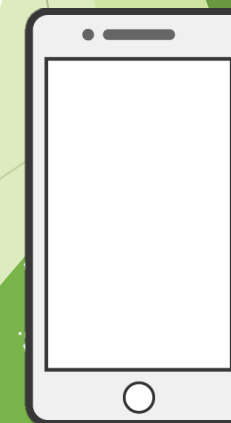
## 観光プログラム

～マイナンバーカードの今後の期待と可能性を考える～

# 政策について

- ・ 県内にある歴史施設の**ツアー**を開催。
- ・ 施設を訪れるごとにマイナンバーカード（スマホと連携）をカードリーダーに読み取ってポイントを貯める。

開催日程	・ 1～2日間
ツアー対象者	・ 鹿児島に少しでも興味がある人
参加費用	・ 参加費1～2万円程度 ・ 交通費（自己負担）
ツアー内容	・ コース1...鹿児島市周辺（仙巖園など） ・ コース2...南九州市（知覧） *好きなコースを選択
ポイント制度	・ 訪れた施設でマイナンバーカードを読み取りポイントを貯める。 ・ 貯まったポイントは県の特産品や割引券と交換できる。



# ツアーコース①

- ・ **コース1（鹿児島島の歴史の基礎）**
- ・ 鹿児島島市内にある鹿児島を代表する歴史施設を自分のペースでゆっくりと回るコース。鹿児島島の歴史をあまり知らない人や幅広く知りたい人におすすめ。
- ・ 移動手段は公共交通機関の電車やバス。

## ②スケジュール例

12:00  
維新ふるさと  
館

13:45  
鹿児島県歴  
史・美術セン  
ター黎明館

16:00  
仙巖園、尚古集  
成館

13:30  
西郷隆盛銅像

15:00  
大久保利通銅像

17:00  
異人館

# ツアーコース②

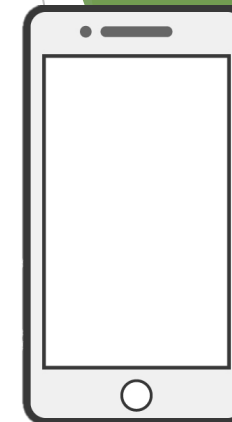
- ・ **コース2 (命の尊さを学ぶ)**
- ・ 知覧特攻平和会館（南九州市）などの戦争に関連した施設を巡り、命の尊さを学ぶことができるコース。鹿児島市内の歴史はすでに知っていて、さらにピンポイントで鹿児島の歴史について知りたい人におすすめ。
- ・ 専用のバスを用意して施設を巡る。

## スケジュール例



# ポイントの貯め方

## ① 歴史施設の訪問



- ・ **マイナンバーカード**を施設訪問時に**カードリーダー**に読み取り、マイナンバーカードと紐付けてある**スマホアプリ**にポイントが付与される仕組み。

## ② スマホアプリ内のクイズ

- ・ スマホアプリ内で**鹿児島県の歴史**に関連したクイズにチャレンジすることができ、正解するとポイントを付与する仕組み。

鹿児島県の歴史の  
認知度を上げる効果  
が見込まれる！

# ポイントで交換、利用出来るもの等

## 特産品や商品券と交換

### ①鹿児島黒豚

- ・ 約400年前に**島津家久**によって琉球王国から鹿児島に持ち込まれ、現在に至るまで数多くの品種改良が行われてきた。
- ・ **幕末**の水戸藩主徳川齊昭公や**明治維新**の立役者・西郷隆盛も愛したとされる。

### ②知覧茶

- ・ 鹿児島県南九州市の知覧で生産されている緑茶。

### ③商品券

- ・ 鹿児島県で使える商品券を特典にすることで、地域経済の活性化に繋げる。ツアー中に利用しなくても商品券に期限を付けないことで、再び鹿児島に来た時に利用できるようにする。

①、②はツアー関連  
③はリピーターの確保に！

## 歴史施設で利用

### ④ポイントを決済時に利用

- ・ 施設で販売されているグッズやお土産の決済時に使える。ポイントは一定の金額に達するとキャッシュバックされる。

# マイナンバーカードに着目した理由

## マイナンバーカードの団体区分別交付・保有枚数等について（令和5年8月末時点）

区分	人口(R5.1.1時点)	交付枚数(累計)	保有枚数	人口に対する保有枚数率
全国	125,416,877	95,131,864	89,887,405	71.7%
指定都市	27,473,490	20,702,632	19,582,864	71.3%
特別区・市(指定都市を除く)	87,509,892	66,371,655	62,675,660	71.6%
町村	10,433,495	8,057,577	7,628,881	73.1%

出典：総務省HPより引用

・保有率が**70%**を超えており新たに発行する枚数は多くなく、これ以上大幅に予算がかからないためポイントを貯める手段としては適していると考ええる。



国民の多くが保有しているため政策の実行に移しやすいのではないかと？



# マイナンバーカードの安全性

## マイナンバーカードのセキュリティ対策

### 暗証番号

■ アプリケーション毎に異なる暗証番号の設定可能

■ 暗証番号の入力を一定回数以上間違えるとカードがロックされる  
(イメージ)

- × 入力1回目
- × 入力2回目
- × 入力3回目

**ロックされる**

### 耐タンパー性

■ ICチップは偽造を目的とした不正行為に対する**耐タンパー性**を有する。

※タンパー(tamper): 「干渉する」「いじくる」「いたずらする」「勝手に変える」の意

偽造目的の主な不正行為

- ① ICチップを取り出し、電氣的または物理的に情報を不正に読み出す  
電子を削がし、ICチップを取り出す
- ② ICチップの電力消費量や処理時間等を測定・解析し、情報を推測  
変化を測定  
結果を統計的に解析し情報を推測

個人番号カードのICチップは、①と②の両方に対抗できる

① に対して

- 光が当たるとメモリ内容消去
- メモリ回路素子が表面から観察できない
- 電圧異常、クロック異常等の検知で動作停止
- メモリ素子の物理配置ランダム化&暗号化により、解読不可

② に対して

消費電力、処理時間をかくはんすることで、読み取った信号の統計的な解析を困難にする

### ISO/IEC15408 認証

■ セキュリティ機能評価の国際標準の認証を取得

● ISO/IEC15408 認証とは

- ・コンピュータシステムや製品のセキュリティ機能の評価を行うための基準であるCC (Common Criteria) の国際標準
- ・スマートカードが必要とするセキュリティの要件を記述
- ・スマートカードの製品調達者は、CCに基づき、PP(Protection Profile: 利用者のセキュリティ要件を記述した要件仕様書)を作成
- ・開発者は、PPに基づき、ST(Security Target: セキュリティ開発方針を厳密に記述したセキュリティ設計仕様書)を作成し、これを実装した製品を開発
- ・評価機関が以上の課程を評価し、認証機関が認証

- ・ 暗証番号
- ・ 耐タンパー性
- ・ ISO/IEC15408認証 (セキュリティにおける国際標準の認証)



総務省のホームページにおいてマイナンバーカードのセキュリティ対策が明記されており、観光プログラムに組み込んでも安全上の問題は少ないと考える。

出典：総務省HP

# 現在行われている取り組みとの差別化

鹿児島地域の産業、芸術、文化、アクティビティなどを体験できる「カゴシマおたからスタンプラリー」を実施中。

スタンプラリーもポン!!

マイクロツーリズムでかごしまのいいトコ再発見!!!

カゴシマおたからスタンプラリー

第1弾 開催期間 2023 8/1 Tue ▶ 10/31 Tue

対象 鹿児島市・日置市・いちき串木野市・三島村・十島村

体験施設はコチラをチェック!

Webでの参加&応募

冊子での参加&応募

QRコードにアクセスしてカンタン登録!!!

「カゴシマおたからスタンプラリー」のガイドブックは対象の体験施設でゲット!! (ガイドブックは7月下旬に設置予定) (詳細はホームページまたは配布文書へ)

【主催】鹿児島県鹿児島地域振興局  
【事務局】カゴシマおたからスタンプラリー運営事務局 (鹿児島県庁内)

TEL080-6408-3311 (9:00-17:00)

Webサイト: 鹿児島県HP

出典：鹿児島県HP

	スタンプラリー	私たちの考える政策
真新しさ	△	○
世間的な話題性	○	◎
ポイントのキャッシュバック	なし	○
素早いデータ分析	△	○

観光客の属性など

# 政策のメリット

## 行政

- ・ マイナンバーカードは**住所、生年月日、性別**などの情報が**一目で分かる**ため、例えば若い世代の観光客が少なかったら今度はそこにフォーカスすれば良いため効率よく次の対策を考えることができる。
- ・ ツアーを通して鹿児島県の歴史文化をアピールできることに加えて鹿児島県の歴史は幅広いいためツアーを通して少しでも鹿児島県の歴史に興味をもってもらって、その他の歴史文化を知ってもらおうきっかけになることが期待でき、リピーターの増加に繋がる。

## 参加者

- ・ ポイントを貯めることで、鹿児島県の特産品や商品券（鹿児島のお土産店等使える）と交換できる。
- ・ ツアーに参加する人たちは同じ目的をもった人が多く**交流を深める**ことができる。
- ・ 現在は利用用途が限られているマイナンバーカードの**使い道が広がる**。

## 地域産業

- ・ 鹿児島県の**特産品**を県外の人に知ってもらう機会になる。
- ・ 地域産業の**活性化**が期待できる。

# 政策にかかる費用や予算

マイナンバーカードを読み  
取るカードリーダーの設置

ツアー専用バスの手配

鹿児島県

マイナンバーカードと連携  
できるスマホアプリの開発

ポイントで交換できる特産  
品や商品券

# 役割

## 鹿児島県

- ・参加者の募集、宣伝（主にSNSや県のHP）
- ・費用の負担
- ・マイナンバーカードに対応した機器の整備
- ・ツアーの企画
- ・マイナンバーカードの安全性強化

## 参加者

- ・マイナンバーカードの発行
- ・スマホアプリのダウンロード
- ・ツアーへの参加

# まとめ、今後の展望

歴史施設を巡るツアーを実施することで県外からの観光客を増やす。

既存のスタンプラリー制度とは違い、マイナンバーカードを活用することで人々の注目を引く。

歴史施設に限らず今後さらに、マイナンバーカードに対応した観光施設を増やすことで**持続可能な**取り組みにしていく。

# 参考文献

## 鹿児島県HP

・ [http://www.pref.kagoshima.jp/af08/sangyo-rodo/kanko-tokusan/documents/102985\\_20230117145202-1.pdf](http://www.pref.kagoshima.jp/af08/sangyo-rodo/kanko-tokusan/documents/102985_20230117145202-1.pdf)

## 総務省HP

・ [https://www.soumu.go.jp/kojinbango\\_card/kofujokyo.html](https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/kofujokyo.html)

## 総務省HP

・ [https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000691744.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000691744.pdf)

## 鹿児島県HP

・ <https://www.pref.kagoshima.jp/ak01/otakarastamprally.html>

## 九州観光情報サイト「九州旅ネット」

・ <https://www.welcomekyushu.jp/oishii-island-kyushu/evolution/253/index.html>